◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆
◆　　◇
◇　水稲新品種「きぬむすめ」本格栽培スタート　◆
◆　　～きぬむすめ通信第１号～　　◇
◇　　２００６．７．２０　　◆
◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

〔目次〕

【発行にあたって】
【新着情報】
①「きぬむすめ」精米袋デザインまもなく決定！
②田んぼで見つけた「きぬむすめ」
③生産者の声
【今回の写真】
【読者のコーナー】

【発行にあたって】
「きぬむすめ」通信発行！

ご挨拶

新品種「きぬむすめ」の本格的デビューを控え、「きぬむすめ通信」を発刊することにいたしました。「きぬむすめ」は、「キヌヒカリ」を母に「祭り晴」を父として九州沖縄農業研究センターで育成された良質良食味な品種です。炊き上がりが白く、光沢が豊かで、粘りや食味はコシヒカリに劣らないものがあります。島根県では、その優れた特性にいち早く注目し、全国に先駆けて奨励品種に採用しました。本年は、1,200ha で栽培し、5,000 ｔの出荷を見込んでいます。島根の新たなお米のをどうぞよろしくお願いいたします。

島根県農畜産振興課　農産グループリーダー　山本朗

【新着情報】
①「きぬむすめ」精米袋デザインまもなく決定！

本県では、「きぬむすめ」への県内外の消費者認知度をあげる一方法として、販売業者に活用していただくための精米袋デザインを準備しています。現在、３２業者から続々とデザイン案が届けられており、今月２６日に審査委員会を開催して採用するデザインを決定します。「使いたくなる」デザインを選定しますので、ぜひ御活用を！

【新着情報】
②田んぼで見つけた「きぬむすめ」

「きぬむすめ」は県下各地で栽培されています。

現在の生育は、分げつ後期から幼穂形成期に入り、草丈はやや短く、茎数はやや多いものの病害虫等の被害もなく、順調に生育しています。

本県では、「きぬむすめ」普及展示ほを県下１０カ所に設置し、良質米生産に向けた技術普及に取り組んでいます。また、この展示ほの中には直播栽培への取組もあり、「きぬむすめ」普及に向けた様々な取組を行っています。

【新着情報】
③生産者の声

「すくすく育て、きぬむすめ！」
私は、「きぬむすめ」を今年７４ａ作付けしました。田植えは５月１４日に行い、溝切り、中干しを６月１３日よりしております。やや日照不足で軟弱気味ではありますが、現在のところ分げつも２０本ぐらい確保でき、病害虫の発生も少なく順調に生育しております。きめこまかな管理をして、良質米生産に励みますので、「きぬむすめ」が島根のブランド米になりますよう有利販売をお願いします。

【今回の写真】
「きぬむすめ」のある風景　～１～　　（別添写真）

【読者のコーナー】
きぬめすめ通信をお読みいただき、ありがとうございます。
ご意見・ご感想をお待ちしております。また、各種情報等もあれば、遠慮なくお寄せください。
お寄せいただいたご意見等は、今後、この【読者のコーナー】にて紹介させていただきます。

〔お願い〕
■「きぬむすめ」の情報を不定期ではありますが、関係機関の皆さまに逐次配信していきたいと思っています。
■このメールをこの人にも！という方があられましたら、お知らせください。次号から配信します。
■停止してほしい！という方は遠慮なく、お申し出ください。
■掲載した記事や写真の複写はご遠慮願います。

〔編集後記〕
△記念すべき第１号発行しました！次号は公募デザイン決定後、発行致します。
ご期待ください！（Ｆ江）
△大雨で各地に被害がでています。多感なお年頃のむすめが元気に乗り切ってくれるといいなぁ。（Ｆ間）

□「きぬむすめ」に関する情報はこちらから
http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/seisan/shinkou/urerukomedukuri/

□お問い合わせ
島根県農畜産振興課　農産グループ　藤江、福間
電 話　0852-22-5109
ＦＡＸ　0852-22-6036
メール　fujie-hiroaki@pref.shimane.lg.jp
fukuma-takeshi@pref.shimane.lg.jp

□発行元
島根県農林水産部農畜産振興課農産グループ
全国農業協同組合連合会島根県本部米穀農産部米穀課

島根県下の「きぬむすめ」の様子

低コスト化に向けた
直播栽培展示ほ
～斐川町～

田植後49日の様子

播種後40日の様子

田植後39日の様子

田植後の様子